関交村の度さは約四萬町歩で その内可耕地が約一萬町歩、 られた開発神社を中心に集組 的に散在してゐる、開榮神社 は村本部から約二里、村の南 は村本部から約二里、村の南

と ある、横端は現在八十時地だ が 野人経営の水田が踏々として がみへる、村の周囲には朝か のがみへる、村の周囲には朝か のがみへる、村の周囲には朝か のがみへる、村の周囲には明めるつち

重任を擔ひつ

目給自足の確

豆、小豆、栗、馬鈴薯、藤菜のほかに砂糖、大根、煙草、 がなどを作つてゐる、ピリルの材料になるホップも出來る ホップは日本でも獨逸、アメ リカあたりから毎年百萬圓も 最大してゐるのであるが、移 見地からも大いに寄興すると ころがある譯である帝産は營 ころがある譯である帝産は營

永豊鎭移民村をみる

で収止める事に決定した を収止める事に決定した を収止める事に決定した。 を収止める事に決定した。 を収止める事に決定した。 を収止める事に決定した。 を収止める事に決定した。

見解の下にされると傳

「東京網通」 藻洲政府の對日 では日本側の遺外な張硬態 度に第き早くも對日空氣の緩 度に第さ早くも對日空氣の緩 が強い。 では日本側の遺外な張硬態 度に第さ早くも對日空氣の緩

かと観測されてゐる、即ちかと観測されてゐる、即ち 要面には過般來朝したり」 中ス氏の報告書が ヨス氏の報告書が サ日間税の引上げをなす 日本側は小麥羊毛に對し

黑色怪

事かを調査

日本電報通信社の同盟通信社へ合同設表され電通新京支局は五月末日閉鎖支局長藤井鉾正氏、記者岡本俊作、木下秀正氏、記者岡本俊作、木下秀正氏は近く東京へ引揚ぐること」なり一日三氏同件検

何

る、即ち藻 のではない

た は軍視されてゐる は軍視されてゐる

五月末閉鎖

新_ 開 介明忠 〇五社

吉川商會

新鐵道

栗

料實電本 金售價紙 特普第一 新通

金点

板板

採甲板

平泉

り効力發生

は一日午前十一時左の如く協定全文を發表したら動力を發生したが、「協定」文は一日新京、ベ

化に伴ひ我國に、强力なる世界的通信社を設立すべきであるとの國家的要望により、最い工主體とする社團法人同盟、近信社を結成し、本年一月一日より業務を閉婚したが、更日より業務を閉婚したが、更日より業務を閉婚したが、更日より業務を閉婚したが、更日より業務を閉婚したが、更日より業務を閉婚したが、更

結すへし が開ば該協定の満期に先た の二箇月以内に於て商議を開 が対し、 ががし、 ががは、 ががし、 ががしが、 ががし、 が

兩氏本此

の强硬態度に

M界に質徴することゝなつた でなる姉妹機關として相提携 関としての電通南社は最も親 三日赴任

市地事庶務係に榮轉し

一頭養 力主射を施行するから一般で来る五日、六日間場で来る五日、六日間場で来る五日、六日 犬豫防注射 故武重巡查遺骨さる二十六日逝去した新京署動務巡查故武重小大郎氏の遺動務巡查故武重小大郎氏の遺野は明二日午前七時競ひかりでフク子未亡人に護られ郷里長野縣へ還染される 第二次競馬

ハ日目成績

オピア皇帝ハイレ・ ンドン ●第二歳馬(二、○○米、 ・ 1 一歳馬(二、○○米、 ・ 1 一歳馬(二、○○米、 ・ 1 一歳馬(二、○○米、 第一競馬(一八〇〇米三

图

関三の、等外一の関一の がラ1九七関二の二 のがラ1九七関二の二 のがラ1九七関二の二 のがラ1九七関二の二 のがラ1九七関二の二 のがラ1九七関二の二 本非上會計檢查官 同九時十分ルルビンへ 全尾高中將 同午後八時四十分前郭旗より來京豫定 ◆石原滿鏃人事課長 同午前 八時五十分來京 本石橋州廳保安課長 同午前

来京國都ホテル

地方部事務員辻正建兩氏は、議職地方部興務課長荒木章

世は州一日午後四

立され國防的意義は大の確立、それに國防的意義は開する限りは治

荒木章氏

○2三五曜二〇、等外一四 ●1 五曜二〇、等外一四 ●2 三五曜二〇、等外一四 ●2 三五曜二〇、等外一四 町田かり

分な見込はつい

長に同社員)同

◆ 全報南道へ会議員 ・ 全報南道へ会議員 ・ 会議 ・ 会 ・ 会議 ・ 会 ・ 體 前都キスマ

準備シテアリ

イズ共

マス

野

町二丁

目

御用命を

艺品

滿毛百貨店出張所

疊 康H **宛名印** 州機發賣 商

寧 御 迅 用 速 命 K は Ξ 原 * 0 五三八五學

全滿小學校御撰定

视町三丁目 3三五九七

毎月 ニー日、八日、十三日 年服、洋品雑貨、衣服類、其他行前向き 帝品も澤山あります

九山廣海 海

金

立記禮格別を場所上別私 はへげの儀

江崎頂吉氏(滿鐵貨物課長) 同一小森谷光二氏(會社員)同

「藏氏(盛京時報社長)

夫氏(安東總領事)

た「怪鳥を 營間業 始する豫定なり より開始 **昨五十五分英艦でジブラルタ** 査のため三十一日午後七時四番訛の一行は在濰機綱會計檢 并上會計檢查官

承續問鐵道は

漁船は直ちに引返しこの冒鬱 したが本船は依然現場にあつ

地方部参事状山真浩氏が代理られた、なほ學務課長後任はられた、なほ學務課長後任は 設立完了 本夏八月伯林に於て開催される世界オリムピック日本馬術部監督遊佐幸平少寿は六月三日午後九時帯ひかりで来京一日四日出設シベリヤ経由伯林

馬術の遊佐少將

同盟通信社

剿匪 中<u>狙擊</u> され死亡

曹列車で來京した 実他を帶同當局と事務 は他を帶同當局と事務 いつた〈寫眞は荒木氏〉 「天津州一日發國通至急報」 山西第十九軍長李生達氏は山西第十九軍長李生達氏は山西第十九軍長李生達氏は山西省本の爲狙撃され死亡した。既に共産軍は陝西省に引援げた後であるが便衣隊が潜伏して居たのではないかと見られて居る

松岡總裁乘京

生募渠

競馬(一、六〇〇米

本の語では今回江防艦除第四 期海軍練習生を募集する、應 等資格は満洲関或は関東州内 に二年以上居住の十七才以上 十一才迄の満人、募集期日は

特別 (二分四二秒三) 2 (三分四二秒三) 2 (三分四三秒三) 2 (三分四三) 2 (三分四三

人事 往

▲ 見玉中將 同午前九時遼陽 時五十分來京 時五十分來京 一日午前八 様名を表示して、 「一般を表示をは、(三) 同の 本のでは、(三) 同の 本のでは、(三) 同の 本のでは、(三) 同の 本のでは、(一) 同のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可のでは、(一) 可 永井思無邪氏、住友會社員) 黒田啓氏(隋負業)同奉天吉林(南東)同へルビンへ署技正)同へルビンへ署技正)同へルビンへ

季節料理

103六九七五番

福高事

▲ は田島文郎氏(會社員)同 ● まスター・サバタイヤ(フランス北平駐在領事)同 ● か野體助氏(住友顧問)同 ● 体野體助氏(住友顧問)同 ● 体野徳助氏(住友顧問)同 ● は一般のである。 至六月 六 日 舖

〇2九四國、等外三九 関七〇、ガラ1三七六 〇2九四國、等外三九 既馬(一、入〇〇米、

店

改 築

新京日本橋通り四八 投

0 電話(※) 六三七

ひ最後の榮慧は左の如く決定から更に厳密なる再審査を行めら更に厳密なる再審査を行機勝候補犬に舉げ午後二時中と問題、第四額未成犬牝八頭を

皇軍慰問

金中

ムミカタゼツ 會

成犬第一席はジプラフオ

製しそれた。質 動しそれた。質 動しそれた。質

別裡に午後九時過き閉會した 長、審査委員 各役員等關係素 長、審査委員 各役員等關係素 日餘名を招き慰勞宴を張り席 授しなる。



盛大に終る

込で、原因については目下穂く損害額は五千餘圏に上る見

5

十圓寄託

實

業

よ準

勝

國際、

熊平、

滿炭勝

2 (先

領事館警察署で開係者につき

就「東京園通」オリムビック制 「東京園通」オリムビック制 「東京園通」オリムビック制 東京園通」オリムビック制 東京園通」オリムビック制 東京園通」オリムビック制 東京園通」オリムビック制 東京園通」オリムビック制 東京園近一日宮城遥拝、神宮参 本たる後午後九時東京闢近一日 東京園近一日宮城遥拝、神宮参 大のリン目指して征流。 で華々しく離京、シベリヤ で華々して征流。

慢賞旗を獲得

業遂に連勝

類燒御見舞 路 山疊商

(3) 四七三八番 德 廣告

おの者不都合の所爲有之五月三十日限り解顧仕り候所とは何等の關係無之候條爲念觀告候也と明和十一年五月三十日限り解顧仕り候而とは何等の關係無之候條爲念觀告候也と明知十二年五月三十日限り解顧仕り候所とは何等の 元外变員 大 **候**六 間才 孩

刷所

城内一流の料理店譲たし

本七・〇〇漫才(大阪)柳家等江 林出五郎▲七・二〇長明 「東京) 読機帶▲七・五〇ラ 「東京」 読機帶▲七・五〇ラ 今晩の主なる演藝放送 類庁の製無機雨模様 最高 二三度五 卷一時四十二分 記

H

▼尚今晚は特に餘興として明とショウをそ

然が上演致します此のチャンス是非

吾等がサツキの爲めに

チェリオ

ブラボオー

吾等がテンチの爲めに

五鈴木信明

*

迎え

る

新京俱樂部

火)

一 で大廻りは意外に早く見る間 の小扇加はる張風に切られ が前よ川錻店から 酸火、折か が前よ川錻店から 酸火、折か がある。 がある。 で大廻りは意外に早く見る間

高く値火した、人畜に被害なり、上川戯力店、海に山陽公司、上川戯力店、海州関消防署滿鐵沿戸全總に満州関消防署滿鐵沿門、上川戯力店、産

0

於準

ICB:

族を獲得した、劒校柔満部は三ヶ年 八十五四

第十一回全滿中等學校武道大會

謝類燒御見舞 會合 社費 大 山 經 經路 (2) 一五八 司 華行

七

IJ

9 中小川釘古山小山淺樽藤水 7 中小川釘古山小山淺樽藤水

村淵田貨貨根幡本香美井島

サック(現代明アナ

水上選手決定す

類焼

類燒御見舞

謝近火御見舞

徳圖書印

刷

所

謝近火御見舞

朝

八五

謝類燒御見舞 ti 馬路 + 二 四 逸 夫 三 四 逸 夫 廣三 郎行

口 新(空) 二七九 花外產內 鄉 婦科 小 見 科 科 科 科

館書

年齢十六才より二十才迄五名本人履歴書持多來談を要す 見習看護婦採用募集 電站。四八九七

●後 三、監 三、監 九九院

謝近火御見舞 大經路十六號 七番行

篠崎ク ニン が商會

心より細預り申

店

こ有と存じ不吸收以板上網控券申上の處混雜 之有と存じ不吸收以板上網控券申上の處混雜 大 経 路 一 六 申上の處混雑中御尊名何ひ洩も全部安全ですから御安心下さい

謝近火御見舞 大高力 益少

謝 咖 近火御見舞 日通り

謝近火御見舞

第一工業株

式

會

社

御見舞

路

0

n

食

堂

電話三三四一二番 積院

下さる樣側原申します就いては多忙の折柄御尊名伺ひ洩有じますが幸ひ院内一同無事で御座いましたから御安心厚く御禮申上げます扨て種々と御心配相掛け誠に恐縮に昨夜近火の際は夜間にも不拘早速御見舞を頂き誠に有難

帝都グリル

仮選します

(希望者は午前中本人來談話追します

美少女母募集

赤た鱧で、慣は州酸の小人である、おまけに彼女は似である、おまけに彼女は似である、おまけに彼女は似である、たまけに彼女は似てなった、これを知ったテンプルちゃんのお父さんはカンカンに怒つて出生国を示して抗議したそうだ。

にプワウメチナ快サた図バイテ

1怪マのトで・ ド我1製肚あエル 撮のガ作坊

板のためです。 最影を開始を開始を開始

さ小ム

5 H な

3 だ

だよ

場の

にきとのりとる流動盪ふ金作面は

西

3

况共

實進

寫

め夜半

な

狼の 3

現は

ラ

て毎



4藏武本宫》

そさとれ上理問れ入成終姫をら失かに藏が

立をはいる。

▲マリリン・ミラーは私生活では 特神の過夢により入院し一 特神の過夢により入院し一 では危篤を傳へられてゐに が大郷に快方に赴いてゐる 映畵 短

信

書映作特アピンロコ

D

! 行犯な奇怪

秘の學科罪犯

演主ケツニルエウ・ートツオ

木

ーカ・スリボ

I



言ふのは、テルカルは





0

散せず進むに吉し 計畫の準備整ひ 目課業營 和窓敷核ノベ 洋枠ラニ

及鴨甲ツ 家建 シャ 具具居板ユ戸

家具 水製作請負 電話(2)一三九二新京特別市永昌路四

歌躍のいウウ

徐ろに活動を始

活を慣しみ誠

し疎

5.0 の劇ら扉 グ・すとしべ・描せがはクブマーーメをなれ半集原ンノキる比スレウが博療テのゼー・コラ豊極、大に原ン・ヤこ較ルギエれ出りア監博シボーはす物こ中行にトリメとし、1ルるの、・腎士二ブ、チととれ狼く咲ングラにてア、ニ、最齢フ作ー等ヌ助ヤいなものがく憧

ナミの場、幕が開くと弘子。 春枝の雨クンが半トラになつ たお客三人を連れてボックス に現はれます▲先づ汽車旅行 サービスといふので切符に鉄 サービスといふので切符に鉄 サービスといふので切符に鉄 で飲みほさんとした折、突然 横合から飛び出してグラスを タスの原間を目がけて しまして未だ肩上げ取ります、これは幸子の をい娘ッ子、杯を頂戴ない娘ッ子、杯を頂戴ない娘ッ子、杯を頂戴ないにあぶつてる ところへドタイへと物をたて、現はれたの りしているさいのが現はれます、チョコレートの塊を持ったカーにでき出し、更に次のなると、一かけ甜めろと側のお客の口につき出し、更に次のたのでするいわッと口惜しがたのでするいわっと口惜しがっててい、鍵が下りました、もう一本に鍵が下りました、もう一本に鍵が下りました、もう一本に鍵が下りました、もう一本に鍵が下りました。もつて来い、鍵がかとつてるので出せないのよ、類んであって、メメョッ、そ 大柄な身種にあた精せ、 をあります、チョイ をあります、チョイ を変し出す。 をあげても を変し出す。

生生じ易き日

熱在たがあったがあ を期待しやう

は存じますがそのかにないますがそのかって埋めあばされてではかった。

はかりで不行屆き勝さ でせて頂くつもりで 「ドイストリード」 「新の」五五四七

好 於 宗 宗 而 。 新 京 清 像

致しますから御鯨承願ひます は六月一日より 左記の通り實施 噴建を思建に變更しましたに就て

滿滿鐵鐵 利 洋 五題風袋込六三、七題) 行行行司局行號行 販營 三、三二三〇八八三、二、二〇八八二三

四半月 四八十

7.0 七六〇

同每 思 == 一四

二號粉 (*) (~) 號炭每 應 五〇 五五

四九七 九七九五〇〇 五

粉塊切,(=)洗

炭炭込火切 本 炭炭込 煙 塊粉粉塊炭切 溪湖 同同每衛母尼炭尼

にを如

掉續〈

さけ時

同同每 ___ 一九九二二〇 六四四四一九五〇〇五五五 六四九 五五五

NO

(小) 煉粉切 (中) 生洗特中塊直 (1)

上工御ま何ビは右ベ用が評座皆ま目に從一制一して潮時御上事近ける事と 失事願し卒入華のまを皆をい様しま加を現一内一多もは座ま中日した。 禮中ひて充を々意す下様蒙まへてぐへ許金を容歩りそ一居す種竣工の なの申賑分斷し味 さのるすよ内るてき廉計の先まれ刻まこ々工居 が御上々の行いに い吳も今り地し優ぬ賣り刷んすにのす共ののり い吳も今り地し優ぬ賣り刷んすにのま服の後安のい秀絶のま新じ弊つ停 て店れ止 様ご確大提樞さ品特底 676 7 切し信の供にをの提に 此進ゆ 業方針 の化る 御充て滿すらに實をる 流發さ 願分居足念の探ご標他 れ展わ

0

大改

す種竣て永厚强 至 し物に てたの愛 し弊い世 た店つ界る

ら詫

案件

ませ

て先づは紙

御待ま的ま 向をすなして の懸 程け を下 10 偏さい

ひのりご願もり流榜店 申御ま御での入行その 述利す好御をれのれ追 に御豫 お迷 定し しを御改變を深座築御 申る 不ま 次記す ょ 1 30

で申工\懸

5

1・三・ヴェー

「・三・ヴェー

「・コー

「・三・ヴェー

「・コー

「・三・ヴェー

「・コー

「・三・ヴェー

「・コー

上 海 向

第三回

6 . 30

二回

二九州 一六分三

(日

南洲に於る

移民慰問使さして

栗本氏來滿

北支經濟事情も調査せん

在滿洲の外國勢力

質業部で斡旋制肘を避り 新倉、大連同志會等の端離地 元の問屋は昨年來昭和の生産 元の問屋は昨年來昭和の生産 を取つてゐたのでストックは 各店とも著し減退して居り恐 らく本年七八月頃には需給關 らく本年七八月頃には需給關 らく本年七八月頃には需給關 らく本年七八月頃には需給關 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、 のではないかと言れてゐる、

本 和 村谷 土 工 租租 木租 事租租

千九百圓 経需用處印刷 経需用處印刷 大下工務所 で下工務所 で下工務所

一志二片至分五七七智比人分五七十智比人分五

急激に衰退す

投資總額より六億退却か

中俄古小麥 一九三智比 一六五智比

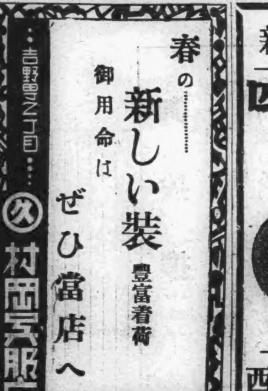
銀市沢一九カツタ麻袋

棉糸

六月三日まで 子等美井石・雄粒字川江 操貞たっ拾

領主明敏報近版響音作弊船大手 第二章原笠ホーキート開落 行演 主 下作 特 超 トンウマラペ郎三 青 座 六日 日封

間切 田 季し きゃきの



上映時間

古城の扉

県劇

11

地林式市と

米京株式(品版)









家庭 移植小手、 支 金物百貨店 用 草刈鎌、ショベル等熊手、草取ホー 園 一藝用 脇 三弦町二丁 具 = = の六 0

新潟·敦賀· 連絡港に内定

日滿貿易の進展と北鮮三港の整備完成につれ日滿連絡運の整備完成につれ日滿連絡運はその後種々調査の結果維基三港に對して内地はその後種々調査の結果を置くやに就いて日滿連絡港となすことに決す。 一、大體三港改善の結果維定な方に控へ財政神中京を後種々調査の結果維達となった。 一、大體三港改善の根本方のが大體三港改善のは異変を有し端洲國の一方京で更に港級機器となった。 一、大学港とての發展は期すべきで更に港級機器をなす。 は貨客港とての發展は期する。 一 諸港改善の大體方針ー 一 諸港改善の大體方針ー 一 諸港改善の大體方針ー 一 諸港改善の大體方針ー 一 諸港の 第二種航路=富山縣、伏木港 質物運輸を主とする航路 とに決 とに決 とに決 とに決 とに決 とに決 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 との貨物運輸を主とする航路 の貨物運輸を主とする航路 の貨物運輸を主とする航路

同以南酸一萬宅 三國都建設局 三國都建設局 三月三日 三月三日 三月三日 三月三日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日 三月二日

を表現 古 11年17日 1

取

扱

品

目企

絹布、

別珍、アルバカ、芯地

各國產羅紗、

軍服地、綿布

卸糸類、

其 他 洋服附屬品

大

本本天大虎山間一一 森工作架設工事 森工作架設工事

●新京地方事務所

月廿八日

ロギネマ

位堂卓雄氏は見て 東た獨逸について 本た獨逸について をは、金融市場や銀行等の引 をは、金融市場や銀行等の引 をは、金融市場や銀行等の引 をは、金融市場や銀行等の引 をは、金融市場や銀行等の引 をは、金融市場や銀行等の引 をですることは當然であ ることは當然であ ることは當然であ を記して、終に一般的 があるから遠か らず行き詰つて、終に一般的 があるから速か らず行きは益々苦しくなつて馬 民生活は益々苦しくなつて馬 アンフレ時代を出現し、之に因

2010 不 27:00 年 27:00 年 27:00 年 27:00 年 27:00 日 27:00

. 豆木木木

11 080.L

豆 脏

おかった

一面

1本三片三二十分三八分三

第三回

帝都キネマ 場後びーキートルーオ 蔵 武本 宮六 野九だ演主 郎霧質温蔵 武本 宮六 階時中一キートルーオ 園 の 櫻三 下ら霧流主 子信見伏園 の 櫻三 壹州特演主ドーヤチリ滅全街黑暗 面引 五月三十日

航吉

產治

コ チオ ピア の コ チオ ピア の カ チアーニ 特軍はエチオピヌ他 がける司法制度の樹立を急い がける司法制度の樹立を急い かける司法制度の樹立を急い かける司法制度の樹立を急い かける司法制度の樹立を急い は チェール で居たが 州一日 を関

通式を奉行した、式は王天津 會裡に終了した。なほ直通最十時より天津電報局に於て開 を述べ内外人多數列席の上盛き東京-天津間直通無線電報 本側より總領事代理並に來津き東京-天津間直通無線電報 本側より總領事代理並に來津

初の打電流は東京より 長の祝電、天津ようは 長の祝電、天津ようは 多数の蟄受電者ありま の表記を放切りに一般

では、一ヶ村に付三百乃至五百 、一ヶ村に付三百乃至五百 、備徳田よりの枚穫物は之 を養倉に貯蔵し凶作に依る を養倉に貯蔵し凶作に依る を養倉に貯蔵し凶作に依る

(大連國語等に満洲は

五三〇

スチナの暴動

H 海學生の抗

警備方赴援

庫彦氏(住友嘱託)何中佐 同四平街へ

將(陸軍省)一日午

湯弘報協會

帝斯京中央郵便局保險課長 ・ 開東選信局書記 ・ 関東選信局書記 ・ 一 萬 作 ・ 一 二 高 作

向鐵戲局通常郵

支那語學智力了下

日

則中等支那語讀本卷

伊太利

日から東京、

天津間

神吉外交部政務司長の總務應

備慌田

制度實施

附で競表した 阿片久五郎

の状況に就き各署長より

眉制度の完璧を期すー

よ

春から

神吉氏語る

通無線聯絡開始

る事となった

「は長村以作時に備ふ」した。當日警戒に當つた支那 うすりい丸」で漸鐵、特産中の處此程漸く成業を得た 一般警察機關はこれらの一層に 央會當業者及び關係團體の出 ので、愈々朋春を待ち實施す つてるた 一般警察機關はこれらの一層に 央會當業者及び關係團體の出 で新京に向ふ豫定である。新家中の處此程漸く成業を得た 一般警察機關はこれらの一層に 央會當業者及び關係團體の出 で新京に向ふ豫定である。新家中の處此程漸く成業を得た 一個監察を持た 一個に 大が一泊の後三日の『あじあした。當日警戒に當つた支那 うすりい丸」で漸鐵、特産中 高事となった

保任を命ず難治

中央郵便局

一日の國務院會議=

依顧免官

駐剳日本國大使館参事官

藤洲政府の對日高陽稅實施に 大協調を求め来つたので外交 がでは日滿經濟ブロックの建 がでは日滿經濟ブロックの建 が、清洲國獨自の立場としても で、清洲國別を守ると」もに で、清州國別を守ると」もに で、清州國別を守ると」もに で、清州國別を守ると」もに で、清州國別を守ると」もに で、清州國別と では日本經濟が中ツクの建 では日本経済が中ツクの建 では日本経済が必 では日本経済が中ツクの建 では日本経済が必 では日本経済が必 でいるの では日本経済が中であるの では日本経済が必 でいるの では日本経済が では日本経済が では日本経済が でいるの では日本経済が でいるの では日本経済が でいるの では日本経済が でいるの でいるの でいるの でいるの でいるの でいるの でいる。 でいるの でいる。 でい。 でいる。 で

手以 【頁二十刊夕朝級本】

百

【東京國通】

より一日外務省への報告に東京國通】笠間日埃會流代

瀬搾ワフド内閣の誕生を以て されるものとみられてゐる無き事を明言したものであり 表部の引揚げも近い中に實現上ワフド内閣も日挨會商に對 として打開し難き模様であり として打開し難き模様であり かが何等かの目鼻が付か以以 するも日埃會商会難闘は依然

を見、四月を結果、

納司京 座

埃會帝

到底

此不可能
となる

代表が出席初顔合せを爲した旨は卅一日午前十時よりブラゴエ 一日満洲國側委員よのアムール船舶局内

く語る く語る と語る と語る

物語るものであるとし英埃な物なるワッド懐柔策の一端を

展開するものとして 日東洋經濟視察園として首席 片三枫の經濟的提携に 診する目的を以て昨年十月州 国 お京及ベルリンで 即ちドイツ政権はナチス獨選 通過 漸獨通商協定の 注目される

ト政府側の意向打診を行つた 右に對しエペート繊相は英埃 交渉を間近に控へ且内外政務 の多端なる爲其體的對策を提 出する時期に達し居らずとて 関係の表面である。

日満獨通商提携に一生面開く

流洲國の對獨輸出五千三百萬 国に對しドイッよりの輸入は 一千二百萬國(何れも昭和九 一千二百萬國(何れも昭和九 日本野)と済洲國に有利な片質

日本に対していた。

「日午前九時頭「あじむ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

「日午前九時頭「あじあ」に

依れば笠間代表は二十八日ワンド新内閣の蔵相エベート氏と會見、事實上休會してゐると會見、事實上休會してゐるとの所側の意向打診を行つた

滿

第三航空戦隊新設さる

ー、エテオピア総督の任命する リー人並に外國人は總てイリー人並に外國人は總てイリー法に從ふものとす。 ランド、リピアの各土民は サースに登るのとす。 務司長の

最高裁判所とする・アベバ政艦を以てアデス・アベバ政艦を以てアニー、三審裁判制度を確立エチー

對豪共同戰

別に抱負網倫とでもないが、東の經験とは全く畑が深、東の經験とは全く畑が深、東の経験とは全く畑が深、東の経験とは全く畑が深、東の経験とは全く畑が深、東の経験とは全く畑が深、東の経験とは全く畑が深、東の経験とでもないが、 上總裁滿鐵

長とする第一回委員がて財政部、實業部がて財政部、實業部

特科兵聯隊

生

一日軍令公布さる

滿鐵辭令

一日の國務院會議に於て川崎 駐日大使館参事官の佐顧免官 は別項の如く可決されたかそ の後任は左の如く任命された を議府秘書局理事官 松井 退職

【大連図通】 滿洲拓殖株式會 計畫する日本人最聚移民の概 計畫する日本人最聚移民の概 計畫する日本人最聚移民の概

改關正稅

第一回委員會二日に開催 新柄、養洲粉の禁正的輸入 が要増産計畫を助長される小要増産計畫を助長される小要増産計畫を助長され らので数日來より関係當 限は絶動的に必要とされ の理由により蓬洲粉の輸

中では大正生 日命實施

を以て左の如く公布された 整線とする制度改正は卅日上 の場合とする制度改正は卅日上 を以て左の如く公布された 硫安等の需要増に鑑みハルビンを中心とする北浦方面石製 一条 では ハルビ

署長會議 全滿稅務監督

を召集、日本人株裁實施に際ない、熟河の各税満監督署長のル、熟河の各税満監督署長の地域部では來る三、四の兩日 重ねることになつた、尚ほ同しての各種事項に就き協議を 東方文化會發行・文那語書籍日錄

異動は六月一日附左の如く東遞信局新京中央郵使局人 支那語難 安那語の基礎と會話大全 を 入〇 線支那語速成講座 自第一巻 を 〇〇 800 変えの 大 00 三五 00 渡〇 放の 五〇 O K 0

△五百八十頁美本 が 秋 八 食

文那語。基礎。會 道雄著

九〇八八 京〇 ò

「東京園通」第三般除及び第 三航空職除新設に伴ふ海軍跡 令は一日左の如く競令された り交通部宛入電が満ソ水路共同技術 第三戦隊司令官は 非常時局に があって満る人 三戦隊及び 機與軍者出仕 佐世保續等解附 施軍大佐 稲田貞三郎 補龍田監長 白課編裝員長 高軍少佐 天谷 嘉宣 た國會 對處し 事項左の如し 外交部政務司長 和邑計費委員會官制 三、人 事 三、人 事 一、魏砲取締法 轉任國務院總務廳次長叙館 神古政 總務廳次長就任可決

全滿日人 央新京より 始め 八動員へ

きのふ協和會の懇談會 新京特別工作に開して

があるれりし、大會まはた は個長ば木で軍め木十こ は個長が大ので

は無関係性に対して、 を知り、 は無関係性が必要である。 を知り、 になる協和に対して、 を関係の理解性に対して、 を関係の理解性に対して、 を関係の理解性に対して、 を関係のである。 を関係である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要である。 を民族が必要に が必要である。 を民族が必要に を民族が必要に をした。 をいた。 をいた

於る赤色五月の最終記念祭 央國軍隊各地より

に端を設したパート

スタヤ米新聞は連日アラビア人の不當を鳴らしてゐるが、 カ、ユダヤ人ボイコットのス カ、ユダヤ人ボイコットのス カ、ユダヤ人ボイコットのス カ、ユダヤを飽く迄優行する狭 ででいてゐる、英國官憲は

が、「満洲國官吏」

東京三二五五五番 を育先 東天南埠地十一線路第三十五號 を育所 東 方 印 書 館 を育所 本天南埠地十一線路第三十五號 の場所 本天南埠地十一線路第三十五號

て居るが、實質上はドイッ路 表と鴻洲國關係官艦の代表階 ではいふ形式になっ で表情にない。形式になっ

前數照第二中學校美 便 河南南城島三等第二安是 便

自給自足目指して 滿洲製糖作業開始

を るる るる 奉天で甜菜六千八百萬斤栽培

一三五〇八、一 七四四七一四五五 五九五三二九五九 二〇一六四九八二 ▲上海偽村 本日本 向 本日本 向 本 向 本 向 本 向

満平歩ル

一起一片三二分二

夏物大見切 益 豊 質 店 三笠町三丁目一芸 第3二七七号

(六月一日後場)

金銀市况

10元 株

大超二百萬圓 「東京園通」大蔵省發表『五 「東京園通」大蔵省發表『五 「東京園通」大蔵省發表『五 一月以降果計入超 一月以降累計入超 一八七、五六六 一八七、五六六 一八七、五六六 一八七、五六六

大月十三日 a かり

製作 東 山 手形交換高(18) 校「松木木・た」 小賣相場 一大艺艺

大變に確えてきなりなりなりでは、大變に確えてきなりなりで、

方であつてこれが

图 道 製版作製

R·C・R・クラブ

雀

各地特產市況 生糸 五菜小賣相場

配町三ノ三 東二條通朝日社前

五現 先當現 前 本 同期 本大限限 物 品 通 二 本 。 引 演

级

品市沈

特に参上致します 大口は特別に御 相談下さい

電

話

御一報の節は

稅關指定申告書用紙印刷 發養元 花田印刷 据替大連三三五番 局 所

改正輸出入申告書

りん 病と 新京鍼灸治療院 《 公 公 社会 鍼灸治療 關節炎

皆様の額ブチ店へ

各官衙學校會社御用達 金銀寫眞 額椽 製造 卸

打威的此大人

ナ 電氣材料問題 ショ ョナ ナル 大乾ン 華電プ 新氣池

新京明日通り六十九番地新京朝日通り六十九番地新京田 張 所 田 張 所

電路三一四十 が枝町 九〇

電話③三六八七番

本 電 電(含) 六二六七世 申上ます 電(含) 六二六七世 電気がおりません。

永全 荻一融

電話〈言〉四五三

會 社 復 一

自然を愛すべし の を ない 小鳥の ない の を まれば本

大三の二(の)観測・水人館行岸杯秋・流橋木日京駅

歳の高齢で

伏見台小學校

記念式

「京城支局」六月十日は時の 能念日に相當するので京城府 を活改善の目的で時間奪重定 生活改善の目的で時間奪重定 体験動行を實施宣傳すること」 なり各國體に夫々之が應旨宣 の主な商店に店頭裝飾を又各 の主な商店に店頭裝飾を又各 をめ、倘當日は午前六時、正 とめ、倘當日は午前六時、正 ととなつたが、更に印刷物を ととなつたが、更に印刷物を ととなつたが、更に印刷物を ととなったが、更に印刷物を ととなったが、更にの、 ととなったが、更にの、 ととなったが、更にの、 ととなったが、更にの、 ととなったが、更にの、 ととなったが、 といる、 といる。 といる、 といる。 といる、 といる。 といる。 といる。 といる。 といる、 といる。 といる。

大各派の進出を見るに至り、 大各派の進出を見るに至り、 大名派の進出を見るに至り、

大各派の進出を見るに至り、 就中日蓮宗の妙選等浄土宗の 古林寺の如きはさしたる規模 ではないが滅は既に新築を了 り或は建設工事中であるが、 が地の草分けと云ふべき大谷

査を進め六月中旬観表の豫定する都査委員を設置、着々審する都査委員を設置、着々審する都査委員を設置、着々審する。

不露人事務局を設立したが、 不露人を打つて一丸とする内 不露人を打つて一丸とする内

西村誠三郎氏

京吉マラソン出場

大連代表決定す

催主社本

再度の優勝期して慎重詮衡

大内、同文書院
(大連支配)上海東亞同文書院、長次海南観察中のところ今国滿港の泰天丸で四年振りに來連自た上三十一日在連同窓會の觀迎上三十一日在連同窓會の觀迎上三十一日在連同窓會の觀迎上三十一日在連同窓會の觀迎上三十一日在連同窓會の觀迎上三十一日在連同窓會の觀迎を受けつム率天に向つた

交通違反の流

在來の農法に於ける 農業機械化の實踐四 勞力費の過度

|停頓農業を打開せん|

との出來ない影響を及ぼして 氏のごときも、日本内地の農 ぬ』と云つてゐる。けだし農農村の勞動狀態を敷治することを提唱した、佐藤寛文 るかの問題を解決せねばなら農薬經營にとり、いかに有用 は非常に少數の人間で濟む』 は認めるが、使つた時はそれ農薬經營にとり、いかに有用 は非常に少數の人間で濟む』 は認めるが、使つた時はそれ農薬經營にとり、いかに有用 は非常に少數の人間で濟む』 は認めるが、使つた時はそれ農薬機械化の農業勞働者に ある、以前は適彻による打穀 薬に對して『機械は日本の農農薬機械化の農業勞働者に

農業經營において屋飾努力の

合に大きいことを注意しなけった。 を表がならぬ、それはこの國の り、その技術的水準が所謂ア がでいい選れてゐるばかりで なく、一切の進步が釘付にさせた。 ない、その技術的水準が所謂ア とユもに勢役費(三五%)で とユもに勢役費(三五%)で とユもに勢役費(三五%)で 家勢力に比して履備勞力が割ある、そうして右勢役費の自

おけるがごとく、憂慮すきべた。 者の失業問題は、日本内地による農業労働は、日本内地に

多くの最栗房働者を放逐するとは出来ない。 ふべき、機械の使用が必然に乗界における陸蜒革命たるい

年に数十萬と渡来する山東音年に数十萬と渡来する山東音中部平原の人口飽和農村では主として漫村社會階級の分化を以て充てられてゐるが、新年に数十萬と渡来する山東音年に数十萬と渡来する山東音 年に数十萬と渡来する山東岩

代書を開き詳細協議の上本山 なつたが、實現の上は現在の大部分を信徒間よりの臺捨に 祭書場及庫裏として使用する大部分を信徒間よりの臺捨に 密であると 當局嚴重取締 一掃に必至の努力

半島の麻薬中毒患者 徹底的掃蕩斷行 豫防協會第二期工作へ

版書本部では愈よ第二期工作 は富本部では愈よ第二期工作 を要けつムあるに鑑み、同様 を要けつムあるに鑑み、同様 を要けるない。 は音本部では愈よ第二期工作

(京城支局) 全鮮郵便局所で

立された朝鮮麻薬中毒患者強 ジブシー、麻薬中毒患者は昭

ると共に未登録患者の徹底掃 動取締を行ふことになり目下 協會本部で具體案を作成中で もるが之が完成を使つて各道 論文懸賞募集

洲國建國の大使命な四百篇に上る應募ご

7

品

時間を守りませう

記念日一

京城府では早くも宣傳開始

年記念式を盛大に撃行した 年記念式を盛大に撃行した

大谷本願寺

午庭大裡に閉會した

本の (大速支配) 交通調味 月 を数出せんと質局に於ては過 粉 を数出せんと質局に於ては過 数 来諸設備の完成、交通訓練 大連の繁華街たる遙坂町、渡 速町の一部は從來流し車の通 波を禁止してゐたが昨今不都 おを禁止してゐたが昨今不都 おを禁止してゐたが昨今不都 おを禁止して品たが昨今不都 おを禁止して品たが昨今不都 おりますによりこの禁を犯 内 これつ こあるに鑑み営局では 家 これつこあるに鑑み営局では 家 これつこあるに鑑み営局では 家 これつことになつ 内 (本)

内容は 内容は 内容は 内容は

京京等安、牡丹江、東新安石、新站、吉林、綾河、龍井、延吉

安東に於る 大運動會

S

を

甜

至

奉

天工場に於て精製

を帶

但し甜

有之候

設にな立資を 品各新 地製に品 五 し發 左 じのの 大方の各 以て 3 新し T 位、 產 備1 き此の 業の確立、新 滿洲 愛 15 獨り當 0 國產糖 優良 公司の間の調神 品 和 に御座

資 洲 洲 策 に基 \$ 本 體

た當め公 て社営 公司 0 洲路は満 司 すべき使~ 主體を基礎と 命主新 上さら漸次全滿砂味,農村振興、延て、 す る日 30 滿 0 に合日 御辦 候 組

にを行糖旬り更當 U & 買 1 明製り年造精よ可製 受情 の濱既 滿 I 局全滿洲 り操業開始可仕候。 事に決定致候。 奉天工塲及鐵 「爾濱工場は、 (呼蘭工場改稱) 濱工場は直 0 自 給自足を 奉天工 嶺工 年 塲 を 3 滿機洲械 に機械 場は 冬 7 1 b 去四 國を政買 次 は 修甜月府收



で十六名その割合は

の一割七分四厘の

治者が十六名 のた者は六 十七名のら 十七名のら

婦人方が洋装なさる一年中で た、軽快で美しい粧ひも今か らが多く毎年和服から洋装へ とお替へになる方がずる分ご

5操行面白くない者が十二名の5案の酷を調査しましたところ

服から申上げ

十九百

正體と之が養防法に就て簡単に述べる。 正體と之が養防法に就て簡単に述べる。 正體と之が養防法に就て簡単に述べる。 正體と之が養防法に就て簡単に述べる。

性經過を取るものである。 かからもとく 一同一の病気であつて強れにせよ必死の病であつて症状は共に定つて急

を住後する事あり、又咬脳を逞うし、人害其他の物質を置るを幸に咬付き返しきは鐵枠、烈火を咬み自らきは鐵枠、烈火を咬み自らきは鐵枠、烈火を咬み自らを墜む、なほ他の一大特徴は普摩一變して粗厲の嗄似は普摩一變して相関の嗄には映えられなくなつてが

客、柴覺は一變し食慾はな 等覺し感じ類りに之をなめ 事が繙となり多くは咬傷に

逸走したがり、靜居する

=,

・麻痺期に分つことが出

呈し、便は多少疑結する

1のであるが、直接・ 通である、パスマー 通であるが、直接・

いふ、但し躁狂といひ鬱狂と した場合には鬱狂を生ずると した場合には鬱狂を生ずると

通常半日乃歪二日間に亘る

一発が

か説はそ

t

株間に重ることもある、前時間に重ることもある、前時間に重ることもある、前時間に重ることもある、前時間に重ることもある、前時間に重ない、季素の従順性を関し易く、平素の従順性を製し、

りに奔走を欲し

し欄を取ちり

答を感じなくなるのもある かの状をなし続えず吹鳴し鞭 無 類の状をなし続えず吹鳴し鞭 無 関 日本

異つてゐる。

復する事あり、又唆 、一日間に非當の速 防ち窓戸を破らんと

共に不穏の狀益々昂まり漫のがその特徴で病氣昂進と

倍に達して居ります 南親の愛にめぐまれな

の数を示して居ります。學 の数では操行程ではないが の数では操行程ではないが に達して居ります。更に今 は、右の爾親の撤はぬ二百 十九名を母を失つた者、父 大つた者、兩親のない者と の数では操行程ではないが とった者、兩親のない者と の数では操行程ではないが の数では操行程ではないが の数では操行程ではないが の数の数にある。學

年中で一番外で暮す時間が多

や吉林の清遊とこれからが一や西公園の散歩に或は淨月潭

は青葉です、吉野町けなく過ぎて行きまけなく過ぎて行きま

はどんなものか先づ婦人の洋たハンドパッグの今年の流行たハンドパッグの今年の流行

力の點では操行程では

が五十八名の八分九區、片親 が五十八名の八分九區、片親 を缺いて居る者は四十八名で 全體の側合が一割六分六厘と

輕快で便利な

けなく。

春は實にあっ

て立つご婦人方は第一衣服の

今年の流行り

ふ高率を示して居ります

名の多数となり、その全

"(四)1"

西親のな 不良になり易い

服装から改めて時間を産み出る位ですから先づ第一番にある位ですから先づ第一番に

カフスにデザイいたし

カカラー

書の時間といろ

で表はで表は

られるやうですが 本女性にとりま

婦人のお集りの

ても實に本絹も た

の好し

般ねだと仰め

とりとした 現代婦

でるます、木年のかどん

つてゐる秋ではな

してはそんな

大切な學業に

も影響する

平頃の娘さん達の學業なり操行上にどんない親ない、片親のどちらかが缺けてゐる場はど仕合せた事はありませんが、若し不幸に、慈愛に繭ちた両親の掌中に育て上げら

者が二百八十九名ですが、此のが六百五十名、片親を缺くりです。右の中國親の有るようで、統計によれば大體次の孫 も通調の 於て三割一分七厘といふ高率 を失つた者の方がその割合に が大のない者が母親 **割二分三厘といふ風になつて** の娘さん達には、雨親の蘇愛結果を示して居ります。年頃お外入風、雨親を失つた一割七分入風、雨親を失つた

判ります。殊に以上の統計に 依つて母親の缺けて居る家庭 の生徒が不良に傾き易いとい 佐つて母親の缺けて居る家庭判ります。殊に以上の統計に関っても何れもその

散策に 思ひます。

あるもの廿一名で、全

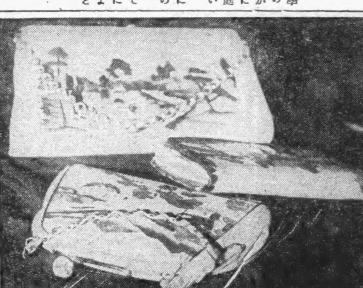
ますと、先づ操行の面白雨者の操行や學力の脳を

る割合が三分二厘片親の

るる者はーと云ふと四

旅行に、





が等が最 が 0

ドバッグです、近來ご婦人下へつとなつておりますハッ

一 日(火曜日) (新京 放遊局)

おります 5

一〇四〇 香 河 白 草

※――※〇〇一經濟市況
※――※〇〇一經濟市況
※――※〇〇一回避り瀬寺新京・一、漢花節 森木富士岩 槍の彦兵衛 さい 本 大三段目で である。全 である。全

のは絶無といはれ 二三日にして斃れ にして斃れ 類症鑑別

を信じて源氏に復讐を企て 双類藤實盛の は實は住吉社頭で誕

一四四二番

OKEMO福海商事 第三一二人二人の



宋松接骨院 不松接骨院

ボシン商會 職(3)二八七五番 (3)二八七五番

門司、神戸(大阪)行 大安

女のために乗越切符を買って でシクシクと泣いてゐる。曲 でシクシクと泣いてゐる。曲 になのた。彼女は茅野までの切 なのだ。彼女は茅野までの切 なのだ。彼女は茅野までの切 日宝泉內

「千鳥格子」を唄よ美しい塵 水ないといふ。そこで吉丸の 楽越 切符を 出すこ とは出

電話商會 最(3)六七〇〇 たがさんもから歌ひなぐさ お丸姉さんもから歌ひなぐさ

カメラ交換歌迎中 新京珠算講習會

人類町三丁目二三 茶心茶道具 昭和洋行 八東三條橋讃)

公債ご輔債券減 清水鍼灸院

●辦經痛 △開節炎 ●辦經痛 △開節炎 曾 質元ルコ 極簡軍

他△ウチミ、 小原整骨的 に因ル神経痛 クチ

書間部 神教を

中央通九

速迅切一极取

高橋治療院



かな出演 **持**

ネオンは

极と

藝

帳簿專明 三省堂製本所 電話3三三三四三ノニ

かきかれる。からして姉妹の

今日はそれからもう一年も

電話品金融 裕名英雅多爾氏 ○養質は恋師 三九二二番

社 五/三町船入京湖 融 金和 昭



のが最も經濟で 好みによつ 婦女要走向那裏生

年去 () 本

コドモの新聞(東京)
コドモの新聞(東京)

岩板松等鑑

松平信博作曲 松平信博作曲

3

受复

豚肉の つけ焼 * 三・三〇 經濟市況 (大連、引 で) の 野球試合實況 - 新京 西公園野球場より中欄 -電々對東鐵

京無線

いなめらか

ま手駆なつけ続き もございますが、 生姜を加へますと ばりと口質りがよ を申上げませう。とい気持のすることで焼きと季節のおけた。大髪さつますが、わづか少々 知して小匙二杯(五人前)

あの手この手の新案

物語あの日思へ

外國人は自分の好みによって

ンになつております メン味を加へた夢ら

珍らしいものをと心掛けて用 ひてるるやうでござゐます、 或る商人はハンドバッグでそ のお客さんの種類が解ると申

添へま 長さのせい している。 はい、うどの一寸で にいったの一寸で にいったの一寸で

京より

市丸さん其他賑や

の服装との調和に充分にご注 をなさることが本営に賢明な ことでもあり、ご婦人の心掛

しも二百圓とか三百圓もす

屋車 野 船 馬園の娘春子 ・ 一郎 役ー 丹野 道代丸

える。

原社な行進曲や萬歳などが開

の場別な行進曲や萬歳などが開

を表する。

をまする。

をまするる。

をまする。

をまする。

をまする。

をまする。

をまする。

をまする。

をまする。

をまする。

とと と、 なにうつしつ」、東京へ急ぎ 窓にうつしつ」、東京へ急ぎ 窓にうつしつ」、東京へ急ぎ ないしづは幾年か前の日のロートースなど、くさぐさの追憶 にふけりながら、あつい涙に にふけりながら、あつい涙に 露かしぐれかはらはらほろ

曾て曲馬圏を逃れ、列車の中で数はれた少女春子は今し中で数はれた少女春子は今し中で数はれた少女春子は今しっち丸が高をすべる屋形船の上二人は一年前のことを思ひ出して夢のやうな来し方を語りあふ。遠く奏しい花火が流れるとさまがひながら、夜空高くかよやききえる。二人はやる 彼に白いは陽どり見他はなれて、ちらちら灯目

浸が光つてゐた 具即

男女を開はず ・ 東三馬路無線電臺下東三馬路無線電臺下 本會へ

戦町二丁目立ノ四線ベレス前 神谷裁縫専修院 神谷裁縫専修院 体家お

(哈爾濱) 電話舞名養共ノ機中介別題 電話舞名養共ノ機中介別題 ではい二十六號電

10.00

新京三笠町一丁目 新京三笠町一丁目 新興社 大和自動車響

り間負担貸担の トラツク

九州堂療院

できます が本電話店店

タイピスト 12(3)六二九五七 総合教授

女生九百三十九名に就てれに開して最近政る市立 そとして、減愛に逃 れる事ほど仕合せた れる事ほど仕合せた に影響を及ぼすでせら

は大であることが判ります。 作に近來の社會的傾向として お母さん方の更角留守勝ちに なり易いことは家庭教育上よ

ハンド バッグの

す。今年の夏から婦人服地の一で著しく進歩を辿つておりましてこの二三年は人間でも研究に研究を重ねまして著しく進歩を辿つておりま 0

次はご婦人になくならぬものかけば婦人になくならぬもの

番組

與瑙陽關奉

文樂座の義太夫

岸姬松轡鑑

飯原兵衛館

の段

学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の 学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の 学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の 学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の 学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の 学員親王の妃たらし 長した實子のおそよが順體の が首を受取に來る、折ふし が首を受取に來る、折ふし が首を受取に來る、折ふし を以て伜集人之助と密通せし と個はつて秘かに館に隱し置 は獨家と相思の仲であるので が首を受取に來る、折ふし が首を受取に來る、折ふし

適すがら等ね寄つたので、母

素 の片袖を質つた女と分る 生島で朝比奈と通じて形見に 電話 貝物アリ

外務員募集 電(3)■ハセセ番 電(3)■ハセセ番

ほねつぎ

3日4日日開原洋行

古野町一丁目書の回せ七〇巻

恩

お茶入荷

上棟式五色旗

東京 (2) ーセセス (2) ーセセス (2) ーセセス (2) ーセセス (2) ーセセス (2) ーセセス (2) 一個 (2) ーセセス (4) 原 (2) ーセセス (4) 原 (2) ーセセス (4) 原 (4

金融

勝受命 号(2)三人へへ

へきであ いべきであ に は直ちに

一陽堂寮院 あんま 間の三八二九年

大適支店 電二十三天 医商船株式會社 市事連絡往復切符は汽車二 ・ 完船一割り、通用抑 ・ 通用抑 專屬荷扱所

灸專門

位工型汪

小原整骨院

+

米京仕立

裁縫教授

宋不

とふでみんなの官吏たちは 早く向ふへ行つて又振院を理 み へるためである。全く人歩を み へるためである。全く人歩を み へるためである。全く人歩を た。そこには別に用意された る 場所があり、みんなは違入っ た で暫らく休憩した。 程無く、三磯の大砲が響い た。振院の一行が管門外まで ん 來たのであつた。いまは、王 ん 來たのであつた。いまは、王 ん な、都司、守備、千把など配 下の士兵を読奉し、みんなが

をと答べる。それが前で呼び後をと答べる。それが前で呼び後をと答べる。それが前で呼び後をと答べる。それが前で呼び後をと答べる。ところで、この練兵場は原で、東東門外にあつて、ひろびろいとした場所であつた。正面にいる台と楚間かの廠房がある、それが演武廳で、東側は特合とした場所であつた。強能の食事休息

開話休題。さてかの無院の 精は演武廳に荒いた。大小の 精は演武廳に荒いた。大小の 精を降り、先づ後ろに行つて 休息した。营務處の洪老爺が 一緒に還入つて行つて、何か 報告をしたり、お茶を飲んだ りした。この時、警門外で又

代理店業不可能廣 等本 京 京 京 京 京 京 京

日富浪西生满本土进邊胡廣、

大便所にしやがんでいる

所以不如

・ 海 線 型・ 知らない・ 知らない

質の沿革、建盟 大別され、第二篇会

是関當時の舊通

た役の顔

百場現形記 ®

正式の蓍装で迎へた。王協合の名前は、別にこれを報告するものがある。その外の者はなんな地に随いて高彦に自分の名を興ぶのである。それをやると撫院附の兵が

合 この外、幾つかの勝掛けが出 日参加する官吏たちの足が疲 れぬやうにと用意したもの、 そこに這入つて行つて掛ける ことも衣服を換へることも出 来た。西側は营務處の隨員が かた。西側は营務處の隨員が をた。西側は营務處の階号が出

懷中電燈

ハ野君きて

国防」を喚起せしめる。

これは民族の文學であり、主義文學ではないこれは主とより民族の自教を詠讚する文學ではないこれはもとより民族の敵に對しては憎恨するが、敵の營糧裡に壓迫され欺騙され炮灰となつてゐる歌苦大業に對してはさらでない。憎恨せぬのみか、同志のに反抗せしめんとする。甘んじて敵。漢奸となれるもの、じて敵。漢奸となれるもの、同意のを受びれる。

「世漢奸たるものに對しては答りを受びれたる。
「関境の内に於ける。」

女は、やにん

心

鹽 谷

壽

かし乍ら事務室の空氣を

郎報

一最近に於け

馬

化するとは考えられない。人間や樹木や雲や馬の形が

池

邊

青

文藝論

社會現象―都市から農村まで りみではない。またただに歴 対し、およそ、現代の我々の ない。およそ、現代の我々の

これは國防に對する民衆の 注意を喚起するところの文學 である。これは敵の武器たる 文化の侵略を暴露するところ の文學である。これは一切の 自らだ落し配伏したスパイの 理論を排除する文學である。 これは民衆の敦國の熱情と、 ちらしてゐる。 上に横になる。

で行きかけた時にピストルに で行きかけた時にピストルに

きせないことがある。 達せないことがある。

とや誤歌し、抗酸情緒や鼓勵する文學である。だがこれは 武をトクす酸爭文學ではなく 武をトクす酸爭文學ではなく での反對であり、世界の質の を終止させるための严爭文學 だまつてゐる程美しい。自分がさみしぐなつて來る。自分がさみしぐなつて來る。 馬の目に郵便局の窓が映つ

をはこの頃では正しい。 をすぶのすき間なく粉飾す がもすぶのすき間なく粉飾す 正らしと らと、一應考えてみることが、外でしてきるのちゃないか知りかしてきるのちゃないか知い。 男

東味しいものは管に喰へ。 別れて仕舞へばそれまでだからである。

月二日でありました。 会にはれましたでが享 の行はれましたでが享 の行はれましたでが享 の行はれましたでが享 の日間港されましたでが享 の日間港されましたでが享 を護決地たのは西艦一 を護決地たのけ西艦一 大二三年の六月二日で の内間港されました。 の日間港されました。 の日間港での六月二日であ

生花

新京村田出張所

骨造董花

九〇書

满州配給所率天浪速通 木店 東 京 品 川

ある 國務院總務廳統計處) 本昭和寫眞時報(五月號) 岸田光洋「印書調色の研究 「關口保治「子供の寫眞」 等に作品多數をグラヴュア で掲載(東京市京橋區銀座 三ノ三、昭和寫眞時報社、 十銭) の数所らつた族の数所らつた族の数所らった族間「本能寺に生君織田信長



四寸火鉢用

を! 洋 TO SOLE ACENTS TSCHURIN & CO.

產婆

宅齡往齡随宣

富士町四ノ二八呼出(3)―三〇七九

3

以上、署名は(液)の一字があるだけである。一つのサンブルとして。忠實に譯出した。 で、 したがかかる種々れたからぬ。 すなはならぬ。 すなはなからぬ。 すなははならぬ。 すなははなられるで、 しまって、 に對いるではない。 はない しまって、 しょうに、 しょっに、 しょいに、 しょい。 しょいに、 しょい。 しょいに、 しょいに、 しょいに、 しょいに、 しょいに、 しょいに、 しょいに、 しょい 電話(3) 盖六空天

新京百貨店 蓄音機部

會雜七

御存じ 見雇向レコードは新騰も、底殻養も、外 を本社に御送付下さいますと、直もに がを本社に御送付下さいますと、直もに りてボンがつきます。 ですか

百員優待大福引つき景品 地球「nine・ニッポル」六ヶ月分 七寶製の美麗 會員 章

五

月

70

13

湿

製造販賣

カの カの 大 腑 m 美 黑赤 煉 瓦 瓦

菜のおり 様 横 関 様 横 間 物 間 物 に を ど い

術船

リ列

出前迅速 丁竖上

用

武田煉瓦工場 取賣所 新京賞士町四丁目二人 洋服・オー 帽子。毛皮類

花期候科 医學士 新田平三郎 新京メイナ街老長町一大朝日編 新京メイナ街老長町一大朝日編 三十二三二九番

產科婦人科增設

逐品自由 迈金 三焚 世帶道具の加 一条グラインダ

電氣

你给做你五世都至婚切手 → 景品は中金と引換に差上げます。 最品が残なく付いて居ります 最品が残なく付いて居ります。 は興味を質益満點の左記 五拾續(同 登 調 (同 多 圖 海縣 各地勢約東賣店 康德三年十一月卅日降 クラピール黄色王冠 長に差上げますし

素晴らしき 贈

病室新設 院隨意 社救療所

御先理は循環清淨

元禄 志らが。赤け染 ▽開館経路道△

藤 陶器店 八五人三谷



ンモルホ髓骨紫許特賣専 有含ンモルホトウア血造

るには醫師の早期によっているとはいいというないのであってあってあってあってあっているとは、では、それが妊娠では、それが妊娠では、それが妊娠では、それが妊娠では、それが妊娠では、それが妊娠では、それが妊娠では、

期はあてく

断体かたの明 法妊かり病な

に振り又氣も

二四二十一四八十錢

さあてン準使間ホは役ホしりおな備命黝ル出立ル 受美輕吸必せに大 すでけ容く収要る循ホこがすてが濟さな特環ルの血 を衰みれ蛋徴せモ點液如 見をら隨そ液 産おでムの運新ホのに

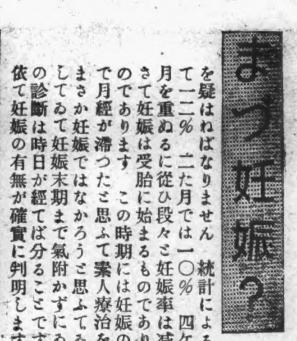
院乳心レ發搬鮮ル効吸

かの臓チ育しなモ果收ら出のチのて血ンをせら

切質抗グめ養を造待れ世

にが流敏元分ら理昔方 妊あ産感來の胎的かは

す目自てまに身色せ ふに現す 大胎代 き見醫妊 手の々ん 當生のがを命病刺 なを學娠 **員持上中** すを氣戟る危にに 擔つかの たてら心 〈罹反 堪を觀得 でる早し るま最して 自か合は



ますがよる ここながして であるためますが早り

で妊

町門小西府城京。町本區橋本日市京東。町修道區東市阪大。店商吉友澤藤 社會式株

設計施工 をあるく

窓飾参加優秀店の

選商店決定す

一等入選は十文字屋洋服店

四對○で満洲國潰

凱歌

けふ座談會開

お附の形式 とんなつ

るべく今まで附属地建設に功 があるものを第一にしまで店 情付は見合せる接根である。 は第一期工事東三條以東日本措通 までの二期に分つて施工した 工期工事東三條以東日本措通 までの二期に分つて施工した は第一期工事東三條通主で第 までの二期に分つて施工した を目的とするプローカーへの は第一期工事東三條通主である。 なに設付けのことにな る、なに負付に関することにな る、なに負付に関することにな る、なに負付に関することにな る、なに負付に関する。

現道溝
 三一角地 五日 はり貸付け開始さる

門、張家堡間を進行中線路上「安東國通」一日午前三時平

カフヱー

組合

安奉三〇八列

國都

0

人口增

13 伴

3

平方米九圓から十五圓 附屬地の商店街誕生

冒祉、料理店を排し

2番与外となつでおり出金は其代罪に

方米で職

附屬地發展功勞者を優先待遇 貸付を前に鯉沼係長語る

器局で許可せぬこと、思ふるものは唯でもよいこと になってあるが特に今まで になってあるが特に今まで のを先にしブローカーには なるべく貸付けぬ方針であ 設に便せむため基礎工事は 保全のため及上水道鐵管埋保全のため及上水道鐵管埋金を以て建築に際しては建物 を以て建築に際しては建物 を以て建築に際しては建物

を以て臨時列車を運轉する 下迄特定賃金(往復州五銭) 下迄特定賃金(往復州五銭) 下迄特定賃金(往復州五銭) では参拝客の便を を以て臨時列車を運轉する

馴染み男の變心 を慮り逆上

込

新京百貨店蓄音機部 育貨店內

貨店 申 協 宝

7 帝當課へ出頭相成度 希望者は六月六日迄に自筆履歴書携 滿洲中央銀行總行庶務課

310822063 希望者は本人來談を乞ふ 年齢十六七歳位内地人に限る

したが三回までは事無きを得て渡る過程に多少の疲れを示したが三回までは事無小村投手も二日に渡る過程に多少の疲れを示してあるり見い。

0 口 朝鮮酌婦 射

動務動績者を優遇する意味に をさせること」なっため慰勞出張 中央郵便局からは竹内覷文郎 竹内多三郎、泰川太平の三氏 が計日出級三週間に亘つて東

体明五月信子の一行は一日開 被から昼會室で開演する鈴木

任見習看護婦募集自筆**履歷書持**參

安病院

京城資料醫學士

隆次

に直徑一尺の大石が置かれて で利用した距賊の計費的所 変を利用した距賊の計費的所 薬と見られ目下極力探査中で ある 男廿六名 町附近に増設七月頃開所

9 000 P

皆様の

樂

新京附属地内の日本編写便局 本橋、八島通、開東軍内の五 「局と外に錦町、興安大路の三 野便所であるが、附屬地人口 の増加に伴ひ一般の便宜を掘 るため近く瞬町附近に一を所 あため近く瞬町附近に一を所 あため近く町であるが、内属地人口 のものと見られる に出張する

女給さん廿六名、

梅川・信子・座談で 機就主催の下に一日午後二時 では、本月信子さん等を では、大橋明・本月信子さん等を では、大橋明・本月信子さん等を 清談を交して同四時盛會裡に 一般ファン四十餘名出席あり 一般ファン四十餘名出席あり

動績局員を

内地出張さす

麻雀ガール 開催の豫定何卒御出で下さい 近日麻雀競技合 Woodのごれこ 室町四丁目三井物產前 スポーツ麻雀倶樂部 最話(3)三九二二番

素人でも可給五○ (但し食事附き)

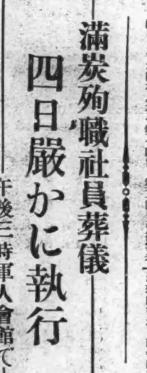
御宴會は <u>ල</u> 9 町二丁目 烹 Q Q 000 一六〇一番 D



吉野町母乃出屋木店 イヤ街西山萬年筆 海り篠田県服 西村洋行 被害者不明 ・ 本ケット内にあつた財布(在 館 ・ 本ケット内にあつた財布(在 館 ・ 本ケット内にあった財布(在 館 ・ 本ケット内にあった財布(在 館 ・ 本ケット内にあった財布(在 館 なは二日午後三時半から約1 に参加商店五十七商店關係者 集つて座談會を催す 競馬場で 中現金七回)を胸らうとしたのを本人が気附き捕え警戒した。

岩間商會

るの後為透滿況タ人で曇烈東滿分四中峡滿のブ木 べ花半めり洲長ン氣前天風 試氏にき洲第をシ く形何小東國りドを日にに00合案節す特二切し



て附着に引きているのでは、五月の大量には、五月の大量には、五月の大量には、五月の大量には、五月の大量には、五月の大量には、五月の大量には、一方の大量には、一方の大量には、一方の大量には、一方の大量には、

日午後六時から新京記念公會

醫師會役員决定

ロ為一、趙永富三氏の報酬と 職し、満髪配債権田藝治、山 順襲事件で不幸剛卿に斃れ殉 午後三時軍

新曲科醫長着任

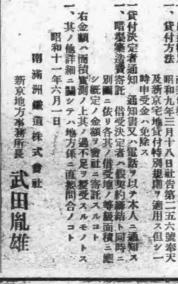
十一日々あじあ々で潜任した 連鵬大単議師業清卓一氏が三 連鵬大単議師業清卓一氏が三 で潜任として

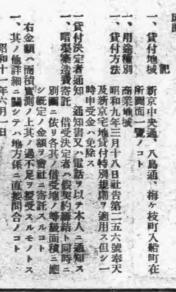
冷 1: 冷 冷 アツ 冷しだんど 飲み L ブル = ゼリト ものを初めまし Ł • 其他從來通り 冷しビー 女水 1 ル りない徳・でんだ福











印刷職工募集

成度
一大船町一部。賃付ニ開スル件
一部。賃付ニ開スル件
一部。賃付ニ開スル件 歯 光線療法科主任 京城歯科醫學士 番ハセハ四③

右側用のお方は電。二四〇七間取 六量三間三量一、健房実像三切完備一軒建 場所北安隆三二二號

御問合下さい

になったでせる。でも、あたし

四代は野かに身をひゃと、「師」が、おもは子殿をかまやかせてさ

即免なさい

雨

クラブ

綜合ホルモン

合

國

都

Ea Ea

案

水畫

だっしかく「既といふ呪はれた兄」 をいふ皮肉な耐り合せだつたらう 地だらう。お私に疑い、呪ひ、恰 地だらう。お私に疑い、呪ひ、恰 近へる父 GD (董城) 莽 场下 技。

のたっての戦は、日曜の仮女に似った。その戦は、日曜の仮女に似ったのだ。 を別はずほっと解説をついた。 で、とれを聞くと、舞冶も様代 った。それを聞くと、舞冶も様代 達を関力して下さらない?」 ・ 達を関力して下さらない?」 反動にあなたに動して大阪好事を しかし、今はもうさくちゃないの 感じてゐるのよっひしろ歌歌して 一個力ですつて?

乳

録合ホルモンと膵臓酵素の作用で、弾

「えゝ、さ~~ カを焼せて艇 人を、あたし達四人の手で探し曲」 で、ちつと月代の間を見た。 んなで力を開せて観犯人を続き たんく一同感をおぼえて来た时代 と、さう質女は何しやるのね 間や汚れを除去しますから、お化粧下 力のあるしなやかな肌に致します。又 で白鉛のトキ水に理想的です。



薬用 クラブ美界クリー 返らせ、骸や強緩を防ぎ、張り張度綜合ホルモン含有により、



新斯斯 落成 新斯斯 落成



西京 電話3三人三九

鎮痛

新

樂

Ŧ

タイ



順震震

小兒科專

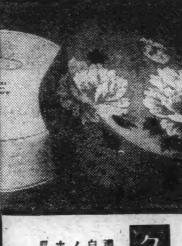
婦人科·物療科 內科·小兒·產科 **養農** 電話3三一七一番 - 記念公會堂前 - 記念公會堂前

眼科專

爾學士 川田 新京東一 田医院 脂入るの







の椅子を指さした。

がら、節かに部屋の中へ入つて来

かられば、相談の影が構張るとおかられば、相談の影が構張るとお

お繁は樹太郎と眼でうなづきな

「さうなの。あたしかちの力は

クラフ美男クリー

なったし、あなたにお観があっ

旧代は野くだまつて老へ込んで

て、来たのですわし

こどうぞ どんなお話でも同ひ

やいましたわね。 あなたがころに

しあつてるたことを、一度経験な

な合木ルモンを含有した新しい時代の 学祭必需品です。肌の若必りに、白智 下に、アレや日ヤク止めに、ひげ刺後 に遍榜の効果を示す、日本の誇るべき クリルよです。

沖津医院

料

施病

大院設置 電話3五六人九七 電話3五六人九七

時難院入)

朝日通廿一香地

五七九五章

婦人科州馬童院

党長野事士上

上山東六

たべませら

110キンは上本面

一個代さん――唯か、さう時し

一門から健康になります。 「門から健康になります。 器のサン

安護医院

製料

day in 士

電話2一二九〇香

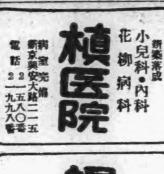
しませう

リコを

白







類が基業町一丁目

電話二一四八九六番 婦強人科科

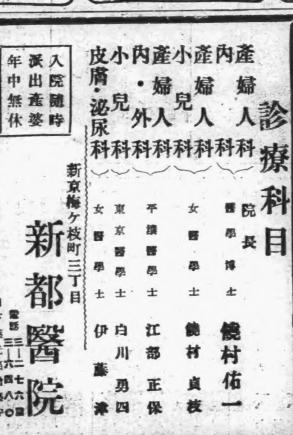
一答医院

を配合してゐます。

IN COAM

健康な肌にします。それに

胃腸病科呼吸器科







社会式状コリゲ・食器政西級天津

お断は瞬く限を提ると、初めてにつこり微笑を呼べた。

り、不行戦でもある様にねもへたり、不行戦でもある様にねもへた

例な数子をみてゐるうちに、明代

かうそや出たら印をいつてるるのは我い女の直観から、 死して彼ら

たい転にお使ひ下さい! お急ぎの御外出に、女學生のお化粧に、

二大〇六世

クリーム白粉です。〈综合ホルモン配合〉 即座に美しいお化粧の出來る。便利な

新聞

5

ラ

ブヒシシン

性解科

んでよるい

ひたいと思ったこともあつだっ

た、正してと力強さがある機にお

木

機器

們 N

「個類」技術

「え」、さうとの様代さん。あ

ではないことが分るのだつた。

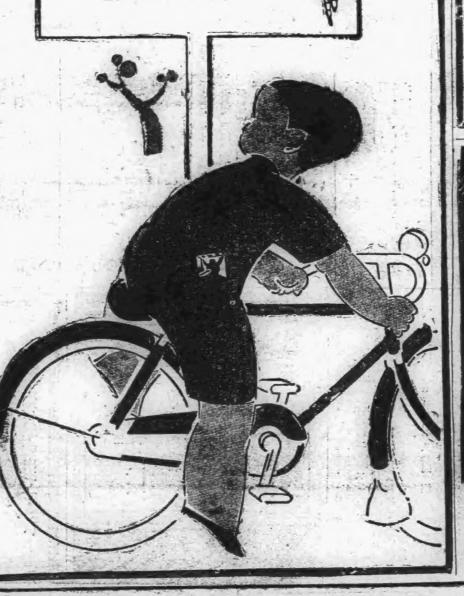
つもりで変たのと

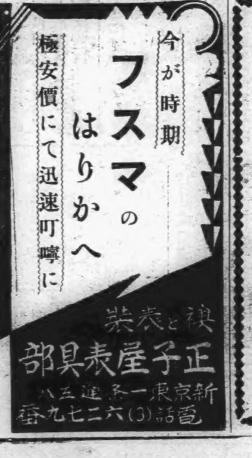
つたのい

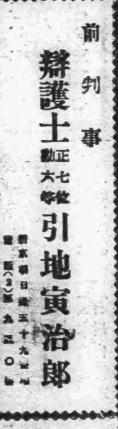
個代はや人気的ばんだ例子でい

うな正しい家庭に配つてきた優にない事は、

「いるこ







松茂洋行 點記記 秦 利 號 實 广 大昌煤局 " 叫 三 三 六 大